

「地域ICT利活用広域連携事業」(総務省)

【概要】

○委託先

都道府県、特別区、市町村、第3セクター法人、特定非営利活動法人(NPO法人)及びこれらの連携主体

○事業の内容

医療、介護、福祉、防災、防犯などの公共分野において、複数の地方公共団体等が広域連携し、地域に密着したICT人材を育成・活用しながら、ICTを導入・利活用することにより、地域の公共サービスの充実を図る取組を支援

○提案書提出期限：平成22年6月3日(木)

○委託金額：1事業につき、1,000万円以上2億円以下

(http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/02ryutsu06_000017.html)

【選定基準】

○ICT利活用・導入の効率性(重点評価項目)

○地域ICT人材(※)の効果的活用・育成(重点評価項目)

・ICT人材の地域間交流(地域間におけるICT人材の機能補完)

・ICT人材の有する知見・ノウハウの他地域への移転(他地域におけるICT人材の育成)など

○汎用性・モデル性(重点評価項目)

○事業の継続性、地域性・緊急性

○先進性

・先端的なICT関連技術の導入、複数システムの機能連携、モデル等の発展的応用など

○公共サービス充実の波及効果、費用対効果、事業計画の熟度

<評価加点要素>

○地方公共団体の政策体系への位置づけ

(地域医療計画、へき地保健医療計画、地域防災計画、健康増進計画など)

事業の目的・内容

- 医療・介護等健康関連分野は、**内需主導による成長戦略の柱**。
- 医療・介護・保育等の分野への民間サービス事業者等の参入を阻害している**規制や制度等の見直しを進めるため、大規模データ収集・分析等の調査研究を行う事業**を実施。
- 医療・介護・保育機関等とサービス事業者からなるコンソーシアムに対し、**制度的課題の抽出・分析のための調査、大規模調査、新たな制度案を検討するための研究会の実施等を委託**。

事業イメージ

※テーマごとにコンソーシアムを形成し、全国数カ所において実施

コンソーシアム

<構成員>

- ・医療・介護従事者(医師、保健師、介護士等)
- ・フィットネス、外食等の民間サービス事業者
- ・弁護士、有識者等

テーマ別研究会

<検討事項>

フィットネスクラブ等の民間サービス事業者等が当該分野へ参入する際に障壁となっている現行制度・規制等について、具体的な課題ごとに大規模なデータ調査・分析を行い、新たな制度案を検討

【主要調査テーマ(例)】

- ・医療機関等及び周辺健康サービス事業者による健康プログラム実施に係る実態調査
- ・健康予防プログラム実施において、医師のアドバイスに基づいて民間事業者が行う行為の、どこまでが「医療行為」に当たる行為であるかの実態調査等

スキーム



委託



民間事業者等

再委託



コンソーシアム

(サービス事業者、医療・介護・保育機関等)

健幸支援産業の創出に向けた実証プラットフォームの構築

22年度2,500万円

実証する医療・介護・健康関連の財・サービス

【医療関連】

<製品>

- 医薬品・医療機器
- 再生医療 ○診断薬(バイオマーカー)

<サービス>

- 遠隔医療
- 医療機関間連携(クリティカルパス)
- 遺伝子診断

【介護関連】

<製品>

- 福祉用具
- 健康福祉機器(健康機能回復支援)

<サービス>

- 介護サービス

【健康関連】

<製品>

- 健康食品・サプリメント ○健康状態把握機器

<サービス>

- 在宅検査・モニタリング(家庭内での健康情報収集)
- 健康管理・増進支援サービス
- 個人の特性に合った健康診断・相談サービス

○四国の有するポテンシャルの活用
(食品素材、機能紙、衛生用品、…)

○関係機関との連携
(近畿局等との局間連携、産総研、自治体、…)

○関係省庁等施策の活用
(経産省、厚労省、総務省、文科省、
JST(地域産学官共同研究拠点整備事業)など)

健幸支援産業創出基盤(プラットフォーム)

- 【産業創出】 ○新製品・サービスに対する効果・効用の検証 ○消費者ニーズの把握 ○治験の迅速化……
【社会的課題の解決】 ○課題先進地域である四国での実証を通じて、全国のモデルとなる健幸な地域社会を実現

プラットフォームの構築を支える先導的取組

先進的 インフラ基盤

- 全国で最も優れた医療情報の共有環境 ~「かがわ遠隔医療ネットワーク(K-MIX)」~
全国で唯一、県医師会が運営する商業ベースのネットワーク(全国から90病院が参加)
- 健康・医療に関する数多くの先端の実証事業 ~医療・健康情報の大規模集積~
経産省を始め、厚労省、総務省、文科省などが、医療・健康に関する多くの実証事業を実施
- 先駆的コミュニティカードによる個人情報管理基盤 ~「IruCaカード」~
・交通決済カード(琴平電鉄)からスタートし、地域通貨、職員証・学生証(香川大学、高松市)、手数料支払(高松市)へと展開
・PHR実証事業(経産省)、社会保障カード実証事業(厚労省)における個人認証カードとして実証中

産学官広域 ネットワーク

- 地域医療の高度化と個人の健康維持・増進、健康関連産業の育成 ~「ヘルスケア・イノベーション・フォーラム」~
- 実践的人材の育成とイノベーションの創出に挑戦 ~「四国力協創産学官共同体」~
- 「産総研・健康工学研究センター」を活用した健康支援産業の創出 ~「健康ものづくり研究会」~